

## 施策 254 移住の促進

【主担当部局：地域連携部】

### 県民の皆さんとめざす姿

移住を考える人のライフスタイルに応じたきめ細かなワンストップの相談体制を活用することで、三重県への移住が促進され、地域の活性化につながっています。

### 平成 31 年度末での到達目標

移住を検討する皆さんが、ライフスタイルに応じたきめ細かなワンストップの相談体制を活用することで、三重県への移住が促進されています。

県民指標						
目標項目	27 年度	28 年度		29 年度	30 年度	31 年度
	現状値	目標値 実績値	目標達成 状況	目標値 実績値	目標値 実績値	目標値 実績値
県および市町の相談窓口等で把握した県内への移住者数	—					100 人
目標項目の説明	「ええとこやんか三重 移住相談センター」など県の相談窓口や、空き家バンクなど市町の相談窓口で把握した移住者数					
28 年度目標値の考え方						

活動指標							
基本事業	目標項目	27 年度	28 年度		29 年度	30 年度	31 年度
		現状値	目標値 実績値	目標達成 状況	目標値 実績値	目標値 実績値	目標値 実績値
25401 移住促進に向けた情報発信の推進（地域連携部）	移住相談センターにおける相談件数	—					1,000 件
25402 移住受入体制の整備（地域連携部）	県外の移住相談会等への参加市町数	26 市町 (26 年度)					42 市町
25403 農林水産業の就労体験機会の創出（農林水産部）	農林水産業就労体験者数（累計）	—					280 人

## 現状と課題

- ①首都圏等において移住のニーズが高まっていることなどから、平成 27(2015)年 4 月に移住相談のワンストップ窓口として「ええとこやんか三重 移住相談センター」を東京に開設しました。センターでの相談者は 30 代・40 代の現役世代が多く、移住先での仕事に関する情報提供や支援が求められています。
- ②県内の市町においては、移住者受け入れのための相談窓口の設置や「空き家バンク」制度の運用、「移住体験ツアー」の実施など、移住促進のためのさまざまな取組が進められており、こうした移住者を受け入れるための体制をさらに充実する必要があります。
- ③都市に住む若者を中心に、田園回帰の動きなどがあり、農山漁村への移住を促進するために、農山漁村の暮らしや農林水産業の魅力に触れる機会の創出等により、農林水産業への興味や就労意欲の醸成を図るとともに、移住者の受入体制を整備することが必要です。

## 平成 28 年度の取組方向

### 地域連携部

- ①移住に関する相談をワンストップで受けられる窓口として東京に「ええとこやんか三重 移住相談センター」を設置するとともに、関係機関と連携して三重県の魅力について情報発信します。
- ②市町や関係機関の取組と連携し、移住者の受入体制の確立を図ります。

### 雇用経済部

- ③「ええとこやんか三重 移住相談センター」に就職相談アドバイザーを配置し、移住に向けた就職情報の提供、相談などを行います。

### 県土整備部

- ④三重県への移住を促進するため、移住者の住まいに関して市町が実施する空き家等を活用したりノベーション事業を支援します。

### 農林水産部

- ⑤農林水産業の分野において、「ええとこやんか三重 移住相談センター」など、さまざまな機会を通じて、若者等に対し本県農林水産物や農山漁村の魅力を発信します。また、農林水産業への就労体験を通じ農山漁村への移住を促進するため、農山漁村の暮らしや農林水産業を実体験できる農林漁業就労体験プログラムを実施するとともに、集落・産地等による農業就労体験や移住者の受入体制整備等を進めます。

## 主な事業

### 地域連携部

- ①（一部新）移住促進情報発信拠点運営事業【基本事業名：25401 移住促進に向けた情報発信の推進】  
予算額：(27) ー 千円 → (28) 30,171千円  
事業概要：移住を検討している人などに対して、三重県の情報をお届けするために首都圏及び関西圏において情報発信拠点を運営し、職業・住居・教育・医療などそれぞれの検討ステージにおいてきめ細やかにワンストップで相談を行い、三重県への移住を促進します。
- ②（新）移住促進のための市町支援事業【基本事業名：25402 移住受入体制の整備】  
予算額：(27) ー 千円 → (28) 10,324千円  
事業概要：各市町に合った移住者の受入のための体制づくりについて研修会を通して学ぶとともに、市町が移住者を受け入れるために必要な施策を進めるための事業への補助を行います。

## 雇用経済部

### ③就職相談アドバイザー事業【基本事業名：25401 移住促進に向けた情報発信の推進】

予算額：(27) ー 千円 → (28) 8,036千円

事業概要：「ええとこやんか三重 移住相談センター」に就職相談アドバイザーを配置し、移住相談と一体で就職相談を実施するとともに、雇用労働情報および県内の企業情報を発信することにより、三重県内企業への就職を促進します。

## 県土整備部

### ④移住促進のための空き家リノベーション支援事業【基本事業名：25402 移住受入体制の整備】

予算額：(27) ー 千円 → (28) 18,540千円

事業概要：県外からの移住を促進し、既存ストックの活用による良好な居住環境を創出するため、市町が実施する空き家等を活用したリノベーション事業を支援します。

## 農林水産部

### ⑤（新）移住促進に向けた農山漁村魅力発信事業【基本事業名：25403 農林水産業の就労体験機会の創出】

予算額：(27) ー 千円 → (28) 7,800千円

事業概要：農林水産業への就労意欲を醸成するため、都市部の若者等を対象に、農山漁村の魅力や農林漁業を実体験できる体験ツアーを実施するとともに、受入意欲のある地域において、体験者の受入体制づくりを支援します。

### ⑥（新）移住者就農支援事業【基本事業名：25403 農林水産業の就労体験機会の創出】

予算額：(27) ー 千円 → (28) 1,888円

事業概要：Uターンによる新規就農を促進するため、集落や産地等において、就農移行期にある移住（希望）者の就業体験等の受入体制の整備を支援します。

### ⑦（新）水産業・漁村の魅力による移住促進事業【基本事業名：25403 農林水産業の就労体験機会の創出】

予算額：(27) ー 千円 → (28) 1,840千円

事業概要：移住希望者の漁村への移住・定着を促進するため、移住説明会等において三重県漁業への就業支援に関する内容等の説明を行うとともに、市町や漁協等による体験漁業イベント等の取組を支援します。